

学校名	美里町立美里中学校
所在地	児玉郡美里町駒衣115-1
電話	0495-76-0379

1 本校の概要

本校は県北に位置する、学級数8(+特支2)、生徒数247名の中規模校である。美しい自然に囲まれた万葉情緒あふれる町で、三世代同居の家庭も多い。美里中学校は町で一つの中学校であり、地域の方の学校教育への関心も高い。校舎は新しく機能的で、校庭は陸上トラック、野球グラウンド、サッカーグラウンド、テニスコートが独立しており、十分な広さを有する。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書活動の充実
- ・図書室の環境の工夫

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

毎週月曜から金曜、朝の会までの10分間を「朝読書」の時間としている。生徒と教員は各自が準備した本を静かに読む。落ち着いて朝の時間を過ごし、集中して授業に臨むことができる。

イ 図書委員会の活性化

図書委員会の主な活動は図書の貸し出しと図書の紹介である。本年度はコロナ対策のため、図書室の開架を月・水・金の週3日に減らした。また、委員会ごとに体育館で行う朝会も実施できなかった。そこで、給食時の放送を利用して図書委員会の活動を知らせる機会を増やすことにした。1学期は「図書委員のお薦めの本」、「課題図書」を紹介した。2学期は「新刊図書」、そして図書委員が教員にインタビューをして、「先生のお薦めの本」を紹介した。3学期は「新刊図書」と各クラスでアンケートを採り、「人気

の本」の紹介を行う予定である。その他、図書委員手作りの本の紹介ポップや「図書室便り」の発行、朝読書



時の本の準備の呼びかけなどを行っている。

ウ 図書室の環境・整備の充実

本校の図書室は、全面ガラス張りの広く快適な空間である。2階中央に位置しており、太陽光が十分に入り非常に明るい。また、図書の貸し出しはバーコードで管理され機能的である。

新刊図書は入口近くに配架し、生徒が手に取りやすいようにしている。生徒のニーズや授業の課題に応じて、「課題図書」などのコーナーを設けている。本年度は1学年の総合に関連する、進路関係のコーナーを設置した。



本年度はコロナ対策のため、地域の方にボランティアをお願いし、昼休みの前後に図書室に在室していただくことができなかった。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

図書委員会の活動で、図書室の利用方法や新刊図書が分かり、図書室に足を運びきっかけとなった。読書に親しむ生徒が増え、朝読書の時間以外に、休み時間や給食の前後など本を手にする姿が見られた。本を借りるために図書室を利用する他、学習マンガを読破するために図書室を訪れる生徒も増えている。

(2) 課題

昨年度と利用者数はほぼ変わっていない。利用者は1、2年生が多く、頻繁に利用する生徒は決まっている。その生徒が返却後に次の本を借りているという現状である。館外貸出のできない学習マンガを昼休みに読みに来る生徒や、利用したことのない生徒も多いため、今後は多くの生徒が興味を持って図書室に足を運び、授業で利用しやすい工夫を考えていきたい。